

期待される

近く着工を予定さ
れている米内沢警察
署は、いよいよ敷地
も川向丸善石油隣り
に決定、今、盛土地
盤整備に取かつて
おります。

建築事業費は総額
三千六百十四万一千
円、敷地は、およそ
二平方メートルこれ
に鉄筋コンクリー
ト二階建て六百九十
六平方メートルの庁

舎と車庫、倉庫、署長
官舎が建てられ、正面
には広場がつくれ、
また無線基地も新設さ
れる。高さ三十五メー
トルのアンテナ塔、県
警本部をはじめ、隣接
各署との連絡が密にな
り、近代警察としての
面目を一新し、名実と
ともに、阿仁部の治安セ
ンターとして、その新
築が待たれている。



山腹畜産愈々本格化

県知事も八日視察す町をあげて事業推進へ

前田農業協同組合では、昭和四十年度において、肉用牛の一貫経営モデル地として事業の指定を受け、三年計画に基づき、冷水沢に放牧採草地を、又、下草田に共同肥育施設の事業を進めている。

この事業は、山間部の農業経営規模を拡大して、自立農家を確立するため、未利用のまま豊蔵されている山腹の草資源を畜産により開発し、稲作経営に肉用牛の複合形態を進める。多頭飼養を可能とする夏山放牧、冬里方式で実施し、基礎めず牛の農協貸付牛制度資金等による導入により、農家一戸当り八頭飼養を目標として、肉用牛の主産地として、農業所得の向上をはかる。

発行所 森吉町役場
編集 企画室
印刷所 米内沢
中央印刷所
発行部数 3,500部
毎月10日発行1部5円

選舉法
改一
正部

永久選舉人名簿
(カード式)に改正

選挙人名簿は、今まで、毎年九月十五日現在の基本選挙人名簿と、申出による補充選挙人名簿が調製されていましたが、これをカード式の永久選挙人名簿とすることに改正されました。

最初の選挙人名簿は、一月二十日現在により、全戸別の一斉調査が行なわれ、調製されることになりました。本町も六月二十日から、同二十九日までの間に、調

消防団役員
一部改選

副団長に柴田氏并格

沈次の通り。

○分団長氏名

第一分団長	池田 豊治
第二	板垣 清
第三	神成松太郎
第四	佐藤 貞作
第五	高田 良吉
第六	山田 良藏

副分団長○

年金のお知らせ

所得状況届をだしましょう
福祉年金を今年も受けるために

七十才以上のお年寄、重た母子などで、現在福祉金を受けているかたは、

毎年六月中に所得状況届を役場に出していただくことになっておりますが、ことしもその時期がやってきま

町、県民税第一期 納期 六月三十日

昭和四十一年度の県、町民税の納税通知書が、配付されますので、納期は、六月三十日限りです。から、期限におくれないうで、羽後銀行、役場、支所の何れかの窓口で納めて下さい。尚、納税の際は、納税通知書、納付書を必ず持参下さい。

簡易郵更司の二利用を

——貯蓄推進に一役かつて

収入の一割天引貯金を
是非実行いたしましょう

利用を待つ
簡易局窓口

貯金、為替、振替貯金、簡易生命保険、年金などの業務をはじめていますので、



生活運動の一環として、貯蓄の推進には、事務取扱者も一翼を担って、出来るだけ便利をはかることになっていますので、どうぞ利用の程願います。

善意便り

よい子へ

宋子さんは、この度、福徳週間に寄せて、米川保育所へ、三、〇〇〇円を贈られました。同保育所は、この暖かい志に感ずる、早速絵本などを購入して、「よい子」に非常に喜んでいます。

北林さん誠にありがとうございました。

にさいました。

献血謝礼金を寄附

三 高校生

米内沢高校普通科三年
杉淵芳雄（米内沢）、
広（前田）、相馬勇一
（木田）の三人は、社会
のために使つて下さい
六月二日、町社協に
二千円を寄附した。

これは、三人が、去
月、米内沢新町石田信
んが、手術の際献血し
近退院した同氏から、
金としてもらったもの

山火事防止に
ご協力を

米内沢営業医士

腎葉、若葉の朋える
すがすがしい季節となり
た。

例年四月中旬から五
杯にかけて山火事の最
険な時期で、この警防
起となっております
皆さんのご協力で今年
の危険期には当署管内
一件の山火事もなく過
した。

しかし、今年は例年
く晴天が続きますし、
山火事が発生する可油
できない状態です。

これからも、山菜採
魚釣り等で山へ入ると
は、煙草の吸がら、な
ら大事を起さないよう
注意し合ってください

